学校生活のきまり

西深津小学校

２０２５年（令和７年）８月　現在

　このきまりは、家庭と学校が一体となって、子どもたちの成長と安全を見守りながら、学校生活をよりよいものにするために考えていきたい内容を示しています。

【持ち物】

　◯必ず名前を書く。

　◯学校生活や、学習に必要のない物は持ってこない。

　◯ランドセルに、防犯ブザーをつけておく。

　◯携帯電話は、持ってこない。ただし、下校の連絡で、保護者が必要とし学校への申し出があり、許可した場合のみ可とし、登校時に職員室預かりとする。

【登下校】

　◯通学路を通って安全に登下校する。

　◯登校は、集合場所や集合時刻を守り、登校班で登校する。

　◯忘れ物をしても、取りに帰らない。

　◯登校してからは、許可なく校外に出ない。

　◯下校は、寄り道をせず、なるべく近くの友達と下校する。

【放課後】

　◯忘れ物を取りに来た場合は、職員室の先生に要件を言って入り、終わったら報告する。

　◯おかしなどの食べ物は持ってこない。

【校内・運動場での過ごし方】

　◯天候や状況に応じた、安全な過ごし方、遊び方をする。

　◯ボールをける遊びは、朝休憩だけとする。

　◯児童玄関を出たスロープの所では、遊ばない。

　◯ジャングルジムやすべり台では、危険につながるような遊び方はしない。

【家に帰る時刻】

　◯夏時間（　３月～９月末）　午後6時まで。

　◯冬時間（１０月～２月末）　午後5時まで。

【校外での過ごし方】

◯子どもだけでは、校区外に行かない。

◯公園では、ルールやマナーを守って遊ぶ。

◯道路や駐車場など、危険な場所では遊ばない。

【交通安全】

◯歩く時や自転車に乗る時は、交通ルールを守り安全に気をつける。

◯自転車に乗る時は、ヘルメットを着用する。（改正道路交通法により努力義務）

【みだしなみ】

◯夏服の目安（6月～9月）　冬服の目安（10月～5月）

◯上着

・学校推奨の規定服

◯シャツ

・白色カッターシャツ、白色ブラウス、白色ポロシャツ

・ズボンやスカートの中に入れる。

◯ズボン・スカート

・紺色半ズボン、紺色スカート

・長ズボンを、季節や気温、状況に応じて着用してもよい。ただし、学校生活の妨げにならない材質、色とする。

◯ソックス

・白、黒、紺色のスクールソックスを基本とする。

◯シューズ

・白色が基調のものを基本とする。

・名前を書く。

◯くつ

・運動しやすく、白色が基調のものを基本とする。

・名前を書く。

◯ベスト セーター

・黒、紺色を基本とする。

◯防寒着等

・季節や気温、体調に応じて判断する。

・防寒用のジャンパー、手袋、マフラーを着用してよいが、教室内ではとる。

・タイツ等を着用してもよい。

◯帽子

・規定の紺色、又は白色帽子

◯名札

・規程の名札を左胸につける。(学校販売88円)

◯体操服

・学校推奨の体操服(長袖又は半袖)、ハーフパンツ

・気温、体調等の都合でハーフパンツの下にタイツを着用する場合は、その旨を連絡帳等を通じて担任に連絡する。

・気温、体調等の都合で長ズボンを着用する場合は、登校時の長ズボンとは別に体育用の長ズボン(ジャージ等)を準備し、その旨を連絡帳等を通じて担任に連絡する。

・赤白帽子を着用する。

◯頭髪

・学校生活の場にふさわしいように整える。

・長い場合は、ゴム等で束ねる。色は、紺、黒、茶色とし、飾りのないものにする。

・染めたり、脱色したりしない。

◯その他

・夏場において冷却タオル等を使用してよいが、教室内ではとる。

・冬場においてカイロを使用してもよいが、学習の妨げにならないようにする。

【学習用具】

◯ふで箱

・えん筆が固定できる「はこ型」のものを基本とし、必要なものがきちんと収納できるもの。

・低学年では、「はこ型」のものを推奨する。

◯えん筆等

・えん筆5本ほど

〈1～2年（2B）、3～4年（2B か B）、5～6年（B か HB）が望ましい。〉

・赤えん筆、又は赤ボールペン

・名前ペン

・学びに役立てるための色ペンは、必要に応じて使用してもよい。

・シャープペンシルは、4年生以上で、必要に応じて使用してもよい。

【特別な指導】

◯問題行動が起きた場合は、事実確認をもとに家庭や関係機関と連携を取りながら課題の解決、再発防止に向けた指導を行う。

◯必要に応じで、別室指導を行う。